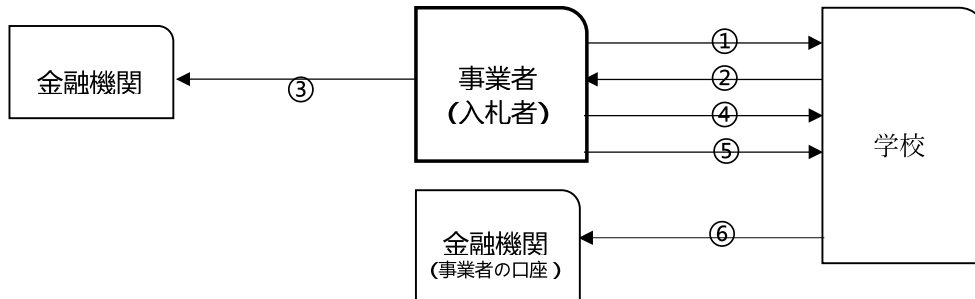


## 入札保証金の手続きの流れ

入札保証金・・・入札者が落札した場合において、契約を締結すべき義務の履行を担保するために納付させるもの。なお、入札保証金が不足していた場合は、入札は無効となります。また、落札者が契約を締結しないときは、その入札保証金は県に帰属する。



### ① 払込書の発行依頼（事業者 → 学校）

入札に必要な保証金の額（見積る契約金額(税込)の5/100以上）を決めてください。

「納付書発行依頼書」を作成し、美来工科高校に提出してください。

※提出期限：令和7年10月1日（水）午後5時必着

### ② 払込書の発行（学校 → 事業者）

保証金の「払込書」を発行し、入札参加資格確認結果と併せて事業者に送付します。

### ③ 保証金の払い込み（事業者 → 金融機関）

金融機関の窓口で、「払込書」により保証金を納めてください。

納付の際に受け取った「受領書」の写しを入札書の提出期限までに美来工科高校あてFAXにて提出して下さい

※提出期限：令和7年10月6日（月）午前11時必着

### ④ 入札への参加（事業者 → 学校）

### ⑤ 保証金の還付請求（事業者 → 学校）

落札業者以外の場合は、開札結果の通知を受けた後、速やかに「還付請求書」を美来工科高校に提出して下さい。

落札業者の場合は、契約締結にあたり、契約保証金を納付してから「還付請求書」を美来工科高校に提出して下さい。

確認のため、契約保証金の受領書の写しも提出して下さい。

### ⑥ 保証金の払い戻し（学校 → 金融機関（事業者の口座））

預かった入札保証金を、貴社の口座にお返しします。（請求書の受理日から約2週間後）

**※口座に振り込むためには「債権・債務者登録申請書」の提出が必要です。（入札関係様式添付）**

### ※ 入札保証金の不還付

落札者が契約を締結しないときは、その入札保証金は沖縄県に帰属するものとなりますのでご注意ください。